

伝統文化の和

女流義太夫公演会

女流義太夫・竹本土佐子師をお迎えし
その卓越した語りと三味線が織りなす
義太夫節の真髄を鑑賞していただきます。



写真：福田知弘

6/8
[日]

2025年6月8日(日) 13時30分～15時(13時開場)

会場＝徳島城博物館和室

定員＝50人(先着)

参加費＝無料(ただし入館料が必要です。
大人 300円、高大生 200円、中学生以下無料)

申込方法＝電話で「女流義太夫公演会参加希望」の上、名前、電話番号を
徳島城博物館までお伝えください。

お問い合わせ／徳島城博物館 TEL.088-656-2525

主催◎徳島城博物館

共催◎鶴澤友輔後援会

徳島市立 徳島城博物館

〒770-0851 徳島市徳島町城内1番地の8(徳島中央公園内)

TEL(088)656-2525 FAX(088)656-2466

<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/johaku/>

徳島城博物館公式X(旧Twitter)で情報発信中! 徳島城博物館 X 検索



[HP]

仮名手本忠臣蔵

三段目 裏門の段

浄瑠璃 竹本 友代

三味線 鶴澤 友輔

六段目 勘平腹切の段

浄瑠璃 竹本土佐子

三味線 鶴澤津賀花

演目解説

仮名手本忠臣蔵

寛延元年（一七四八）八月、竹本座初演。竹田出雲・三好松洛・並木千柳の合作。赤穂浪士の仇討ちを脚色したもので、「菅原伝授手習鑑」「義経千本桜」と共に三大名作の一つに数えられます。

元禄十四年（一七〇一）三月十四日、勅使響応の際に江戸城松の廊下で、浅野内匠頭が吉良上野介に刃傷に及びました。その事件から元禄十五年十二月十四日の討入りまでを一年に凝縮し、春夏秋冬に配列しています。時代を足利時代、場所を鎌倉に置き換え、登場人物も、浅野内匠頭を塩谷判官、吉良上野介を高師直、大石内蔵助を大星由良助と、太平記の世界に仮託しています。



鶴澤 友輔
つるさわ ともすけ



鶴澤津賀花
つるさわつがはな



竹本 友代
たけもと ともよ



竹本土佐子
たけもととさこ

竹本土佐子

昭和三年 神奈川県出身 厚木市在住
昭和八年 竹本土佐尾に入門。
昭和九年 竹本土佐子となる。
昭和二十一年 二代目竹本綾之助に師事、預かり弟子となる。
昭和二十二年 竹本土佐広に入門。
平成二年 重要無形文化財「義太夫節」総合認定保持者に認定。
平成七年 豊竹嶋太夫の門人となる。
平成二十四年 旭日双光章受賞。
平成二十五年 厚木市民文化賞受賞。（一社）義太夫協会理事。

竹本 友代

徳島県出身 兵庫県姫路市在住
幼少より義太夫節浄瑠璃を竹本島之助に師事。
昭和三年 城北高校民芸部の設立時鳴門高校より城北高校へ転入。
昭和五年 十代豊竹若太夫の勧めで因会に入会。
平成三年 人間国宝、鶴澤友路師匠に入門。
平成九年 竹本友代を拜命。
平成十三年 城北会創立会員。
平成三〇年 七月重要無形文化財義太夫節の保持者として認定される。
令和四年 文化庁長官賞受賞。

鶴澤津賀花

福井県出身 神奈川県横須賀市在住
平成一〇年 竹本駒之助に入門。
平成十三年 国立演芸場にて初舞台。
平成一八年 文化庁新進芸術家国内研修員として六代鶴澤燕三に師事。
平成一九年 文化庁芸術団体人材育成支援事業研修員。
平成二一年 日本伝統文化振興財団第10回「邦楽技能者オーディション」合格。
平成二三年 第24回清栄会奨励賞受賞。
平成二九年 第38回松尾芸能賞新人賞受賞。

鶴澤 友輔

徳島県出身
平成一〇年 人間国宝鶴澤友路に師事。
平成一八年 阿波文化創造賞受賞。
平成一九年 第22回国民文化祭で瀬戸内寂聴の新作浄瑠璃、「義経街道娘恋鏡」に「ラエス恋遍路」を作曲・演奏。
平成二二年 四国遍路を世界遺産に…応援曲「夢・空海」を発表。
平成二四年 第27回国民文化祭で新作「阿波の心」作曲・演奏。
平成二五年 「KABUKU NIGHT 2013」出演。「夢・空海」独奏。
令和元年 モリエス賞特別賞受賞。